



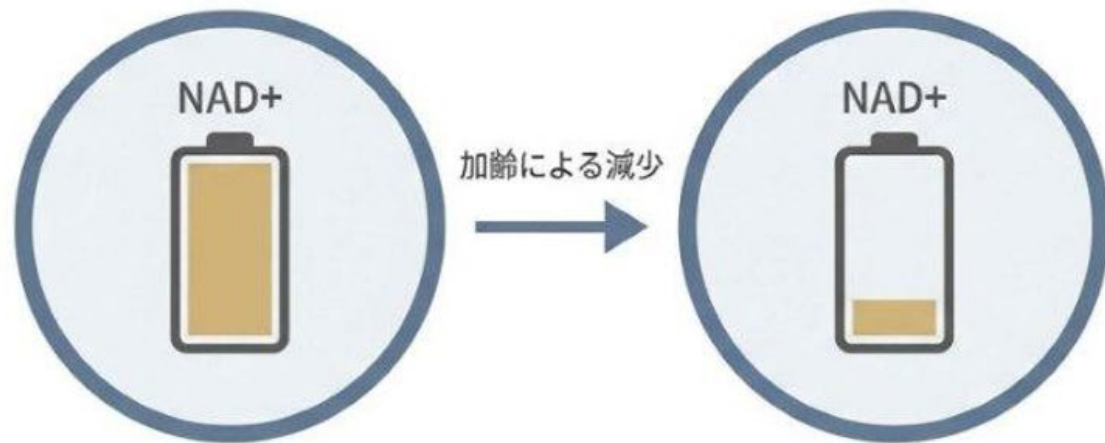
人生100年時代を、鮮明な
「記憶」と「視界」で楽しむために
次世代のエイジングケア「NMN点滴療法」

脳・代謝・身体機能を細胞レベルからサポート



なぜ、年齢とともに身体機能は変化するのか？

カギを握る物質「NAD+」とエネルギーの枯渇



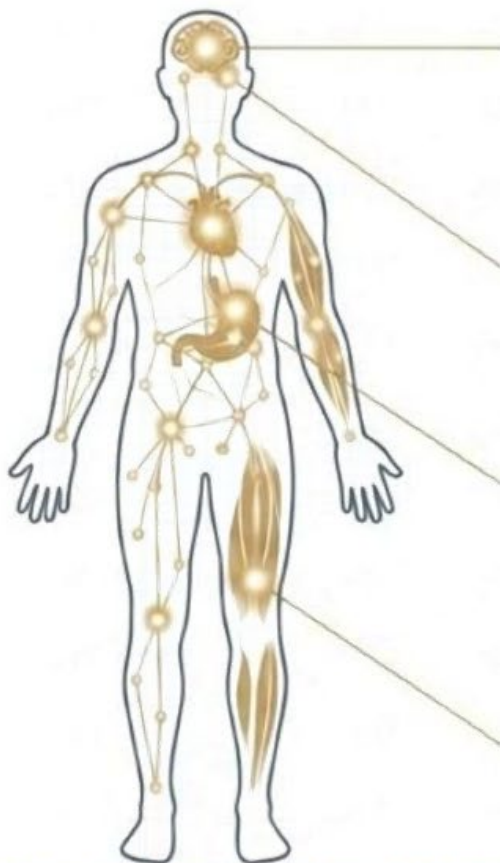
「若々しさの源」を
チャージする：

私たちの身体には「サーチュイン（長寿遺伝子）」という老化制御スイッチがあります。このスイッチの燃料が「NAD+」ですが、加齢とともに減少してしまいます。

全身の臓器ネットワークを再活性化する

NMN点滴で期待される 全身への働き：

NMNを補い、NAD+レベルを
高めることで、増期間ネット
ワーク活性化が期待されます。



脳・神経：

思考や記憶のクリアさを保つ



目：

視覚機能を守る



代謝：

エネルギー代謝を助け、
太りにくい身体へ



体力：

身体活動レベルの維持

※上記は動物実験等の基礎研究に基づくメカニズムであり、ヒトでの完全な効果を保証するものではありません。

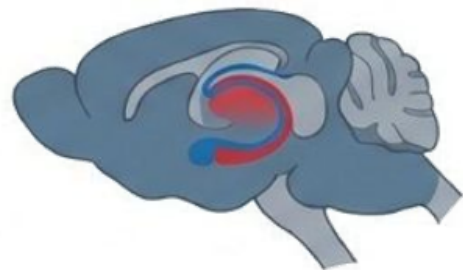
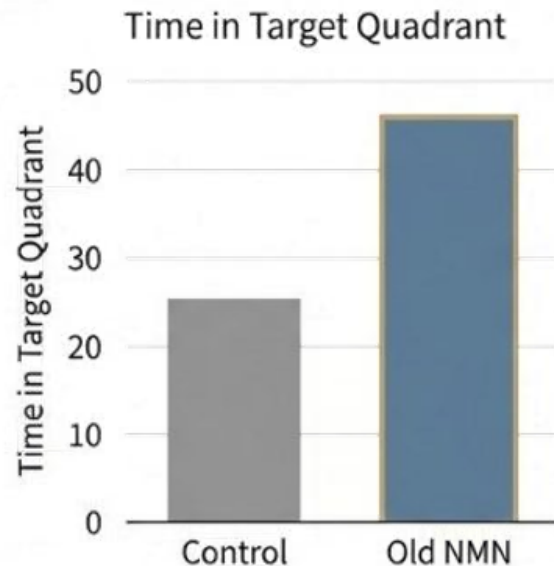


医療法人 につき会

研究知見（基礎研究）：脳機能と記憶への影響

記憶の司令塔「海馬」へのアプローチ

NMNを投与した老齢マウスにおいて、記憶の司令塔である「海馬」が関与する空間学習課題を行ったところ、ターゲット場所を探索する行動に改善傾向がみられました。

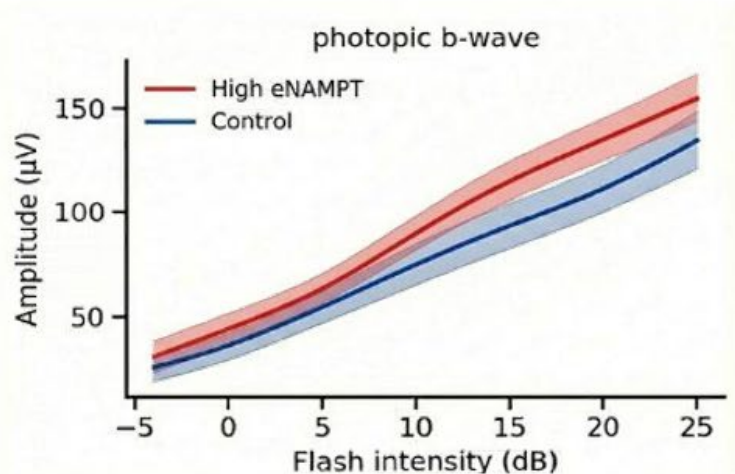
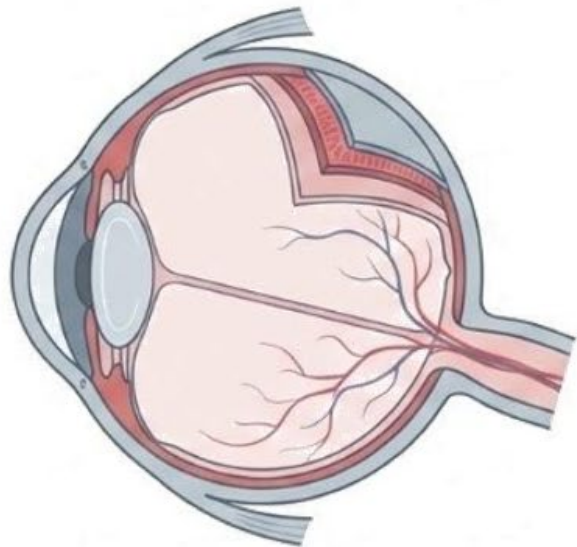


NMN投与群は、ターゲット場所に留まる時間が長くなり、若いマウスに近い行動を示しました。

研究知見（基礎研究）：感覚器（網膜）の維持

加齢に伴う視覚機能変化へのアプローチ

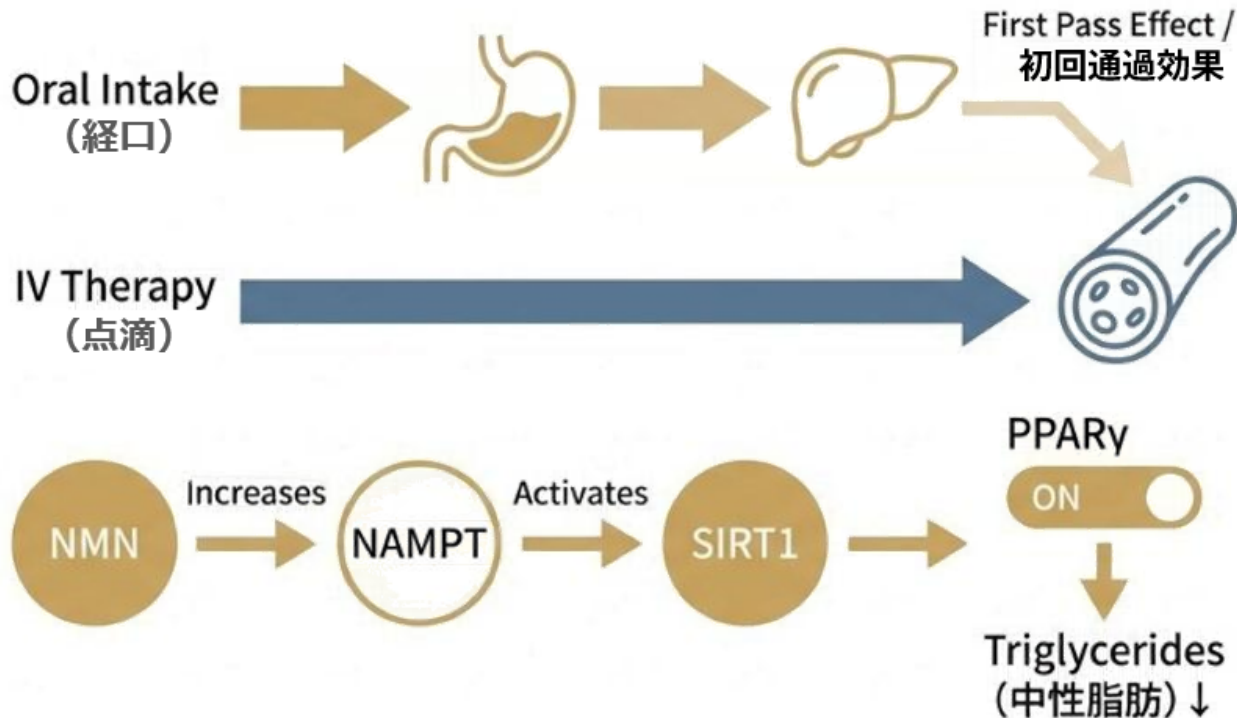
NMN合成酵素 (eNAMPT) の血中レベルを高く維持したモデルマウスの研究では、加齢に伴って低下しやすい網膜の光に対する反応 (網膜機能) が、比較的保たれる傾向が示されています



eNAMPTを高く維持したマウス (赤) は、対照群 (青) に比べ網膜反応が良好に保たれている。

年齢とともに減少するNAD+を、ダイレクトにチャージ

ダイレクトに届くからこそ期待できる、代謝スイッチの活性化



Why IV?

点滴療法は肝臓での代謝(初回通過効果)を受けず、直接血中へNMNを届けます

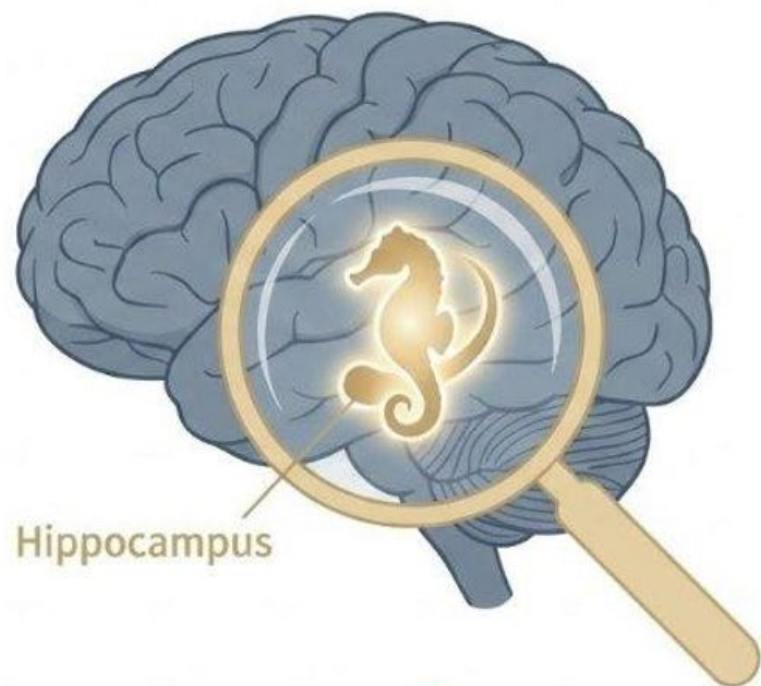
臨床研究 (Kimura et al., 2022) において、点滴特有の反応として投与直後からの血中中性脂肪値の低下が確認されています

臨床観測：脳の若さのバロメーター「海馬」

50歳を超えると加速する脳の萎縮

海馬の体積は、脳の若さのバロメーター：

一般的に、記憶を司る「海馬」の体積は、**50歳を超えると1年間に約0.2%ずつ減少して**いくといわれています。この減少を食い止めることが重要です。

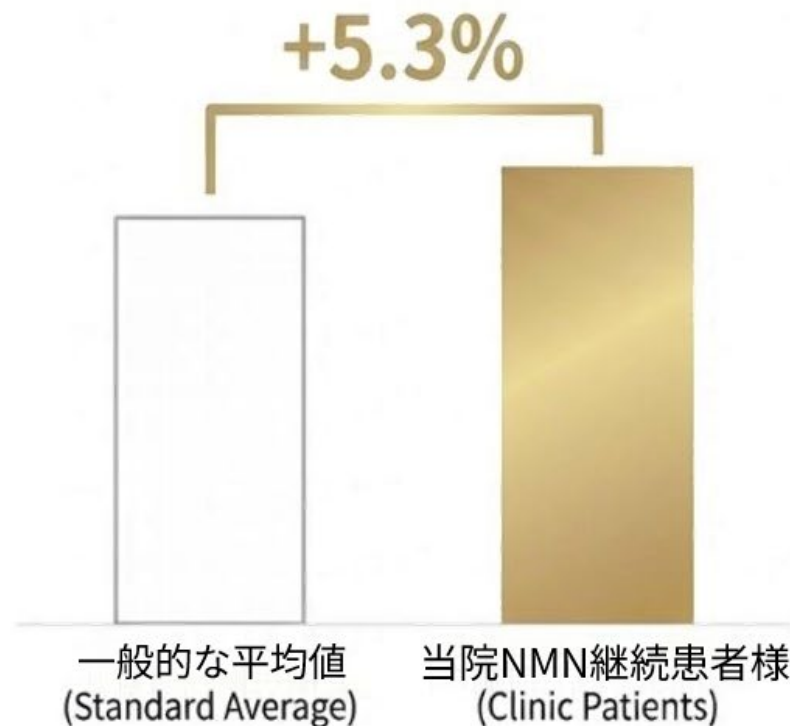


Hippocampus

当院でNMN点滴を継続されている方の「海馬」の状態 ～実年齢の平均値と比較した測定結果～

当院患者様の傾向 (+5.3%)

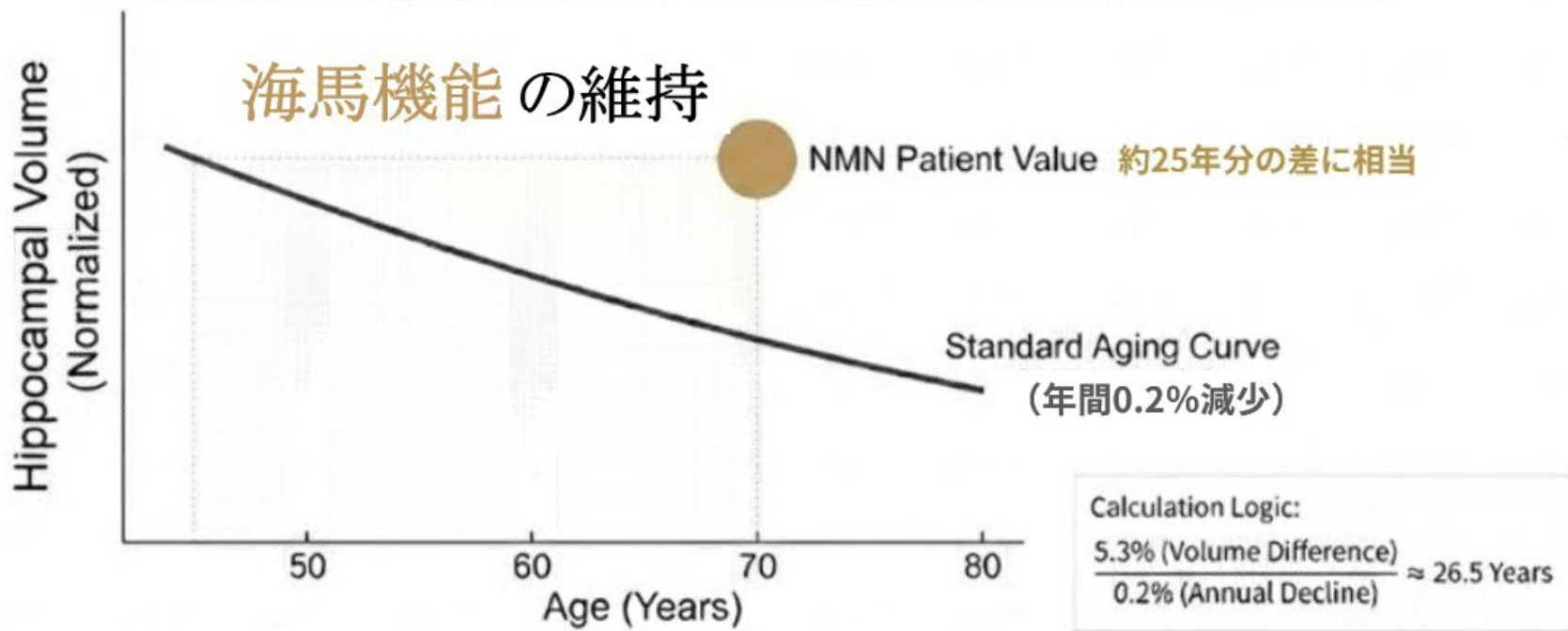
当院で**NMN点滴 (月4～5回)** を継続されている方の海馬体積は、同年齢平均に比べ**約5.3%**大きい (保たれている) 傾向が確認されました。



※本データは当院における観察結果の分布を示したものであり、個別の治療効果を保証するものではありません。

「+5.3%」が示唆する統計上の意味

AI解析の結果、同年齢平均より+5.3%高い水準で海馬体積が維持されている傾向を確認。これは標準的な年間減少率（約0.2%）と比較し、統計上極めて良好な推移といえます。



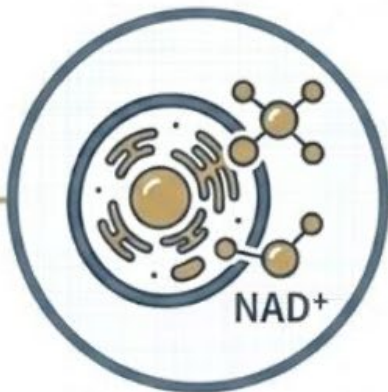
※本解析はAIを用いた統計的モデルに基づく比較であり、実際の生物学的年齢を逆転させるなど、個別の治療効果を確実に保証するものではありません。

全身の健康資産を守るためのNMN

脳の認知機能、全身の代謝、そして感覚器の保護まで。NMN点滴療法は、単なる栄養補給を超え、細胞レベルで身体の機能を支える「NAD⁺」へ直接アプローチする手法です。



脳の認知機能



全身の代謝



感覚器の保護

科学的知見に基づいた、未来の自分への健康投資として。

参考文献・出典

■ 基礎研究・メカニズム

1. Yoshida M et al. Extracellular vesicle-contained eNAMPT and aging in mice. Cell Metabolism, 2019
2. Chandrasekaran K et al. NMN prevents diabetes-related cognitive decline via hippocampal mitochondria. International Journal of Molecular Sciences, 2020
3. Klimova N et al. NMN alters mitochondrial dynamics via SIRT3 in mouse brain. Journal of Neuroscience Research, 2019
4. Johnson S et al. Nampt knockdown and hippocampal cognitive hypersensitivity in aging mice. npj Aging and Mechanisms of Disease, 2018

■ ヒト臨床研究

1. Kimura S et al. Nicotinamide mononucleotide metabolism and triglyceride reduction in healthy individuals. Cureus, 2022
2. Yang X et al. Hippocampal shape changes across the human lifespan. Human Brain Mapping, 2013



5つの柱による「安心と信頼」の提供



医療法人 いつき会